最優秀賞に鹿野田奈穂さん（東大崎小6年）

第2回小学生作文コンクール

テーマ「僕たち、私たちのルネサンス」

11日、本社で入選者表彰式

大崎タイムス社

大崎タイムス社が募集した第2回「小学生作文コンクール」の審査がこのほど行われ、最優秀賞に東大崎小6年、鹿野田奈穂さん(11)の「人とのつながりを大切に」が選ばれた。このほかに優秀賞3人、佳作5人を選出した。表彰式は11日午後2時から大崎タイムス社で行い、伊藤卓二社長からそれぞれ表彰状と、副賞として図書カードを贈る。

テーマは「僕たち、私たちのルネサンス（復興・再生）」。子どもたちは、テレビやゲームの普及などの影響で活字に親しむ機会が減り、日本語が乱れているともいわれている。大崎タイムス社は、子どものころから本や新聞を読む習慣を身につけ、身近な問題から社会に目を向けてほしいと、昨年から「小学生作文コンクール」を開催している。

第2回コンクールには、大崎市古川地域にある小学校4校の37人から応募があった。審査は大崎地区教育研究会国語部会長の伊藤延夫・不動堂中校長、大崎タイムス社の伊藤卓二社長、大崎タイムス社が行い、最優秀賞など合計9点の入選作品を選んだ。

最優秀賞に選ばれた鹿野田さんの作文は、地域や学校の「再生・復興」のために「あいさつ」が大切と訴える内容。鹿野田さんには表彰状と図書券（2万円）が贈られる。

優秀賞には北村彩乃さん（古川第一小6年）、野村菜摘さん（同）、西宮華蓮さん（同）が選ばれた。副賞として1万円の図書券が贈られる。

また佳作には、二階堂莉佳さん（同）、平野杜萌さん（古川第二小6年）、佐々木杏さん（東大崎小6年）、石崎弥生さん（同）、菅原新君（同）、大崎タイムス社賞として図書カードが贈られる。

入選者（敬称略）

【最優秀賞】
鹿野田奈穂　東大崎小6年
「人とのつながりを大切に」

【優秀賞】
北村　彩乃　古川第一小6年　「大いちょうと私」
野村　菜摘　古川第一小6年　「積極的な私に」
西宮　華蓮　古川第一小6年　「新しい私」

【佳作】
二階堂莉佳　古川第一小6年　「私のルネッサンス」
平野　杜萌　古川第二小6年
「環境保全のルネッサンス」
佐々木　杏　東大崎小6年
「思いやりの気持ちを大切にしよう」
菅原　新　東大崎小6年　「楽しい学校にしたい」
石崎　弥生　東大崎小6年　「世界の子供たちは」

「読書と作文で豊かな心を」

大崎タイムス社社長　伊藤卓二

活字文化の振興と発展を願い、さらに正しい日本語を普及していきたいと、夏休み中の小学生の皆さんを対象に、「僕たち、私たちのルネサンス（復興・再生）」をテーマに作文コンクールを実施したところ、多くの作品が寄せられました。

「ルネサンス」という難しいテーマだったにもかかわらず、応募した皆さんに感謝いたします。ポスターの張り出しや啓発指導に当たられた各校の先生方にもお礼申し上げます。

小社は本年、「平成のルネサンス」をテーマに掲げ、新聞発行事業を展開しております。従来の考え方や映像機器や通信機器からの情報入手が簡単にできるようになったことも遠因のひとつでしょう。一方で、新聞や本を読まない青年層、若年層が増えることは、やがて、文字文化や活字文化の興隆に赤信号が灯ることにもつながります。

21世紀を担う皆さんが、世界の言語の中でも特にすばらしいといわれる日本語の魅力や美しさを再発見し、今後一層、勉学に取り組み、立派な社会人となるようご期待申し上げ、お礼といたします。

行動、発想を転換し、個人や組織、社会が元気を出していけるように設定したものです。

応募した小学生の皆さんは、応募作品の入賞いかんにかかわらず、自分を鼓舞し、新しいことにチャレンジしたという事実があります。これこそが、自分自身の再生であり、復興であり、ルネサンスと言えます。

教育現場で新聞を活用するNIE（ニュースペーパー・イン・エデュケーション、教育に新聞を）運動は1930年代、アメリカで始まり、やがて世界各国に広がりました。教育現場で新聞を活用したり、作文や読書感想文を書くことは、自分の思いを形にすることであり、心の鍛練や頭の活性化にも大いに役立ちます。また、知らない世界を想像したり、心を耕しながら視野を拡大し、未知の体験ができるのも読書のメリットであります。

しかし、今、活字離れや文字離れが進んでいるのは、より便利な

講評

伊藤延夫 不動堂中校長

「僕たち、私たちのルネサンス（復興・再生）」というテーマは、小学生にとって消化するのが少し難しかったと思うが、現在の自分、自分の身の回り、体験などを通して新たな決意やこれからの私という視点でまとめられているものが多かったと思います。正直、それぞれに一長一短があり、甲乙つけがたいものの、敢えて選ぶとしたらこれらの作品になると思います。

敢えて最優秀に推した鹿野田奈穂さんは、地域での挨拶の必要性ということで、もう少し具体的な内容が欲しいものの、全体的に「復興・再生」という視点で自分の思いを簡潔にまとめていると

「あいさつで地域を明るく」

最優秀賞　鹿野田奈穂さん　東大崎小6年

先生から最優秀賞と知らされ、びっくりしました。まさか自分が選ばれるとは思っていませんでした。たいへんうれしいです。

作文では、あいさつの大切さをテーマに取り上げました。あいさつがきちんとできれば、どちらもいい気分になるし、地域の人たちに自分を知ってもらうきっかけになります。地域の人々が、あいさつでもっとつながりが深まればと思いました。

テーマを思いついたきっかけは、学校で以前より、あいさつする人が少なくなり、声も低くなっているのではと感じていたからです。

東大崎小学校は、元気にあいさつができる学校といわれてきました。あいさつするのが得意でない人もいると思いますが、私はとりあえず大きい声で、登校中にも農作業をしているおじいさんやおばあさん、友達に声をかけることにしています。

すると、いつも声を返してくれ、気分が良くなり、一日がんばろうと思います。東大崎は、いい地区だと思います。朝からいつもあいさつが聞こえるようになれば、もっと住みやすい地域になるでしょう。

自分の考えをまとめ、意見を書くことができる作文は好きです。「ルネサンス（復興・再生）」というテーマはちょっと難しかったけれど、あいさつで地区や学校を明るくしていくのが「ルネサンス」だろうと思いました。

今後は、これまでを振り返ってピアノや理科の勉強もがんばり、自分をもっと高めたいと思っています。なんでも積極的にチャレンジしていきたいと思います。

応募者・題名一覧（入選者を除く、敬称略）

▽古川第一小
浅野　裕平　「変わらなきゃ！ぼく」

▽東大崎小
後藤　広萱
「もしもゴミが落ちてなかったら」
早坂　圭祐　「環境問題について」
伊藤　雅之　「世界の平和」
大関梨紗子　「世界平和」
笠原　詢乃
「イジメについて考えたこと」
門脇　渉　「自然を大切にしよう」
門間　奈菜　「みんなの学校」
菅原　玲奈　「地球温暖化を止める」
菅原　玲美　「学校にいけない子ども達」
亀谷　美月
「日本が平和になったらいいなぁ」
長柴　桑月　「日本」
渋谷　梨南　「地球温暖化のルネサンス」
中村　彩乃　「未来の地球」
万城目大和　「環境について」
相澤　眞希　「地球かんきょうと自分」
中鉢　大夢　「地球について」
伊藤　大輔　「地球の環境」
氏家　政人　「現代のエコについて」
小野美珠希　「東大崎に豊かな緑」
氏家　朋哉
「戦争と犯罪と覚醒剤がなくなった世界」
門脇　大樹　「きれいな海になるように」
金子　将大　「森林のばっさいについて」
影山　巧実　「こんなふうになれば…」
齊藤　陸　「広島に行って考えたこと」
鹿野　修司　「社会」
板垣　尚樹　「命を大切に」
＝以上6年

▽敷玉小
佐野　佑真（5年）
「僕が再生したいこと」

大崎タイムスは
下記のコンビニ・病院売店・ホテルフロント・書店にて
販売しております

大崎市 古川
プラザホテル古川
エクセルイン古川
古川ロイヤルホテル
ホテルルートイン古川駅前
ブックセンターササエ古川バイパス店
ヨネキドラッグチェーン駅東店
JR古川駅2F（東日本キヨスク売店）
ファミリーマート古川中央店
セブンイレブン北町1丁目店
セブンイレブン古川バイパス店
セブンイレブン古川駅南3丁目店
セブンイレブン古川中里5丁目店
セブンイレブン古川福浦1丁目店
セブンイレブン古川駅東3丁目店
セブンイレブン古川小稲葉町店
セブンイレブン大崎古川稲葉店
ファミリーマート古川鶴ヶ埣店
ファミリーマート古川穂波店
ファミリーマート古川南新町店
ファミリーマート大崎市民病院店
ファミリーマート志田小学校前店
ファミリーマート古川インター店
ミニストップ古川駅前大通店
サンクス古川駅東店
サンクス古川稲葉3丁目店
サンクス古川休塚店
サンクス古川大江向店
サンクス古川中里店
サンクス古川南町店
大崎市 三本木
ファミリーマート志田三本木店
ファミリーマート三本木坂本店
サンクス宮城三本木店
大崎市 岩出山
ファミリーマート岩出山池月店
ファミリーマート岩出山下野目店
ファミリーマート岩出山中央店
Yショップ池月道の駅
セブンイレブン宮城岩出山店
大崎市 鳴子温泉
ファミリーマート鳴子大口店
サンクス鳴子温泉店
大崎市 田尻
ファミリーマート田尻店
大崎市 松山
リトルスター松山千石店
大崎市 鹿島台
ファミリーマート大崎鹿島台店
ミニストップ宮城鹿島台店
栗原市
宮城交通築館駅内 Yショップ築館店
Yショップ㈲むかいだ
ファミリーマート築館久伝店
ミニストップ宮城高清水店
遠田郡
ファミリーマート小牛田素山町店
ミニストップ宮城美里店
サンクス宮城南郷店
Yショップやましゅう
ファミリーマートわくやバイパス店
涌谷町国民健康保険病院売店
加美郡
セブンイレブン中新田矢越店
セブンイレブン加美バッハホール前店
ミニストップ中新田赤塚店
ファミリーマート小野田神山西店
Yショップ㈲田川中勇
㈲中勇分店
サンクス宮城小野田店
セブンイレブン加美下野目店
黒川郡
ササエ ヨークベニマル大和吉岡店
登米市
セブンイレブン佐沼梅ノ木店
セブンイレブン迫佐沼北方店

1部 80円（税込）※大崎タイムス社窓口でも販売いたしております。
1ヶ月定期購読 2,100円（税込）
日刊大崎タイムス Information

〒989-6162 大崎市古川駅前大通5丁目3-23
購読のお申込みは TEL.0229-22-2182 FAX.0229-22-2195 E-mail koudoku@osakitimes.com